

2023年12月12日

200年以上の歴史を持つローランド最古の蒸溜所
「ブラッドノック」の取り扱いを開始します



株式会社都光（東京都台東区）は、スコットランド最南に位置する歴史ある蒸溜所「ブラッドノック」5商品を正規代理店として取扱いを開始し、2023年12月12日（火）に発売いたしました。

ブラッドノック蒸溜所とは

ブラッドノック蒸溜所は1817年創業のローランドの蒸溜所で、スコットランドで最も南に位置しています。20世紀に入ってからオーナー変更や蒸溜設備の撤去などを乗り越えてきましたが、1993年にUD社が操業を停止し翌94年に個人所有に。しかし観光事業を主としていたこともありウイスキーの生産は年間10万Lを上限とされていました。現オーナーに変わったのは2015年、オーストラリアの実業家デヴィッド・プライアー氏が購入し、ほぼ全ての設備を入れ替えて2017年に生産を再開しました。また2019年のビジターセンターオープン時には当時のウィリアム皇太子（現国王）がセレモニーに列席しています。マスターディスティラーはマッカランでもマスターディスティラーを務めていた若き俊才、ニック・サヴェージ博士。2019年の就任後、8カ月かけて保有するすべての原酒の状態をチェックしています。



ブラッドノック ヴィナヤ

前オーナーは2009年で生産を停止したとされていますが、2015年まで極わずかな量を蒸留していました。その時代に仕込んである8年熟成のオロロソシェリー樽原酒と、新たな設備で造られた5年熟成のバーボン樽原酒をヴァッティングし、花のような香りとリンゴのような甘みを特徴とするウイスキーに仕上げられています。ヴィナヤはサンスクリット語で「感謝」の意味があるといひます。サンフランシスコスピリッツコンペティション2022にて「ダブルゴールド」を獲得。

【商品詳細】

「ブラッドノック ヴィナヤ」

ALC.: 46.7%

容量: 700ml / 入数: 6

希望小売価格: 7,000円+税

初回入荷本数: 720本



【テイastingノート】

花のような甘い香りに青々とした草原、キャンディ。口に含むとフレッシュな青リンゴとチョコレート、わずかにコショウ。余韻は軽く爽やか。

<取扱商品一覧>



商品名	ALC	容量	希望小売価格(税抜)	初回入荷本数
ブラッドノック ヴィナヤ	46.7%	700ml	¥7,000	720本
ブラッドノック リオラ	52.2%	700ml	¥11,000	210本
ブラッドノック アリント	46.7%	700ml	¥13,000	150本
ブラッドノック 14年	46.7%	700ml	¥18,000	96本
ブラッドノック 19年	46.7%	700ml	¥30,000	72本

【会社概要】

会社名: 株式会社 都光

代表者: 代表取締役 戸塚 尚孝

所在地: 東京都台東区上野 6-16-17

朝日生命上野昭通ビル 1階

URL: <https://www.toko-t.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

担当: 竹中 康一

TEL: 03-3833-3541

FAX: 03-3832-6930

E-Mail: toko-eigyo@toko-t.co.jp